

令和6年度 米沢地区交通安全協会大塚支部 総会議事録

日時：令和6年5月25日土曜日午後4時～午後5時

場所：大塚地区交流センター2階第一研修室

案内者29名（代議員）、実出席12名、委任状11名、欠席6名、定足数15名
役員9名（顧問、事務局含む）

1. 開会のことば

副支部長渡部外治が開会を宣言した。

2. 会長挨拶

支部長遠藤秋市より行った。挨拶の中で、代議員に日頃の活動に対し感謝を述べた。また、昨年度国道113号線で大きな事故があったことや、梨郷道路が完成し交通事情が変わった内容を説明し、今年度も支部活動に協力を頂きたい旨を述べた。

3. 来賓祝辞

来賓紹介後、加藤秀樹センター長より代表して祝辞を頂いた。尚、来賓者は、大塚地区交流センター長加藤秀樹、大塚駐在所巡査部長板垣哲朗、川西町消防団第2分団長有野良治の計3名が出席された。

4. 議長選出

遠藤支部長より議事進行を行う。

議事に入る前に事務局長船山康廣より、規約15条第2項に基づき総会は有効であることが説明された。（出席者数は上部を参照）

5. 議事

遠藤議長（支部長）より議案の採決は拍手をもって行うこととし、議案に入った。尚事務局説明は全て事務局長船山が行った。

第一号議案、第二号議案：令和5年度事業活動報告、令和5年度収支決算承認について

議長が第一号議案並びに関連があるため第二号議案について事務局に説明を求めた。事務局が説明後、議長は監事に監査報告を求め監事の寒河江正和より会計監査報告が行われた。監査報告後に物価高騰により物品が高くなっており、協力金の値上げについて今後検討しなければならない旨が述べられた。議長が出席者に質疑を求めた。丸山代議員より「積立金の項目が見受けられるが、積立を行っているのか、また別に通帳があるのか」質問され、事務局より「積立は行っておらず、米沢地区交通安全協会からの決算表に合わせなければならないため、積立の項目を計上している」と述べた。その後、議長が出席者に質疑を求めたが、特になく、採決した結果、賛成多数と認め、第一号議案、第二号議案は承認された。

第三号議案：令和6年度事業計画（案）収支予算（案）について

議長が第三号議案について事務局に説明を求めた。事務局の説明の後、議長が出席者に質疑を求めた。丸山代議員より「予算に慶弔費が計上されているが、対象は会員全員になるのか」質問され、事務局より「会員全員ではなく、以前は内規で決めていたが、現在は、役員で協議し決定している」と述べた。丸山代議員より「それでは、慶弔費に予算を計上

するのではなく、予備費等に予算を計上した方がいいのではないか」提案され、事務局より「出席の代議員に採決をとり、異議無ければ、慶弔費の計上予算を予備費に変更する」と述べた。続けて丸山代議員より「協力金の増額の話があったが、現状、協力金の半分が会議費の飲み食い代に計上されている。協力金の増額を検討する前に予算を見直すべきではないのか」質問され、事務局より「総会後の懇親会は代議員も含めた懇親会であるが、今後会議費や予算について見直しを図っていく」と述べた。安部悟代議員より「予算の協力金の1,300名の根拠は何なのか」質問され、事務局より「予算上で計上している金額であり、大凡1,200名以上の会員が存在するため、見積もって1,300名としている」と述べた。その後、議長が出席者に質疑を求めたが、特になく、慶弔費の計上予算を予備費に変更する旨も含め採決した結果、賛成多数と認め、第三号議案は承認された。

※予算（案）慶弔費の計上予算10,000円は予備費に変更するものとする。

第四号議案：協力金（案）について

議長が第四号議案について事務局に説明を求めた。事務局の説明の後、議長が出席者に質疑を求めたが、特になく、採決した結果、賛成多数と認め、第四号議案は承認された。承認後、事務局より、協力金に関わる配布物の訂正があるため、後日代議員自宅に届ける旨を述べた。

第五号議案：その他

議長が第五号議案について事務局に説明を求めが、上程議案はなく、出席者に全体を通して質疑を求めたが、特になく、第五号議案は終了した。

議事終了後、遠藤議長は謝辞を述べ、議長の座を降壇した。

6. 閉会のことば

副支部長保科芳典が閉会を宣言した。

議事録作成 令和6年5月29日
安協大塚支部事務局長 船山康廣